

東日本高速道路株式会社 北海道支社
支 社 長 堀 圭一

質問書に対する回答

(工事名) 道東自動車道 狩勝第二トンネル西工事

質問事項と回答

| 番号 | 質問事項 | 回答 |
|----|---|--|
| 1 | 割掛対照表参考内訳書【雑工事費】防音扉費について 防音扉本体の材料費は中古品相当と考えてよいのかご教示願います。 | 貴社の施工計画に基づき費用を計上願います。 |
| 2 | 割掛対照表参考内訳書【雑工事費】仮囲い費について 施工は設置のみと考えてよいのかご教示願います。 | 設置及び撤去の施工となります。 |
| 3 | 割掛対照表参考内訳書【雑工事費】仮囲い費について 材料費は中古品相当と考えてよいのかご教示願います。 | 仮設材はリースを想定しております。 |
| 4 | 割掛対照表参考内訳書【雑工事費】土砂等防止柵費について 設置期間をご教示願います。 | 貴社の施工計画に基づき費用を計上願います。 |
| 5 | 金抜き設計書：番号8・9 盛土工（盛土工B1・盛土工B2）について 他工事から運搬されるトンネル入りの地山等級をご教示願います。 | トンネル入りの地山等級に関わらず、特記仕様書28-2-2に記載のとおり、盛土工の土質区分は土砂F相当を想定しております。 |

| 番号 | 質問事項 | 回答 |
|----|--|---|
| 6 | 金抜き設計書：番号103 交通保安要員（交通誘導警備員A）について 数量が30 人・日となっていますが、金抜き設計書：番号104交通保安要員 (交通誘導警備員B) と同数量の1,165 人・日となると思いますがご教示願います。 | 交通誘導警備員Aの数量は30 人・日を想定しています。 |
| 7 | 金抜き設計書：番号114～116 水質監視費について 費用算出にあたり調査諸経費率は計上されていると考えてよろしいかご教示願います。 | 積算に関する質問についてはお答えできません。 |
| 8 | 本工事に適用されている土木工事積算基準、土木設計数量算出要領は、トンネル設計成果品では令和4年7月版が適用されていると思われますが、改定後の令和6年7月版でよろしいでしょうか。 | 入札書提出期限時点の最新の土木工事積算基準を採用予定です。 |
| 9 | 仮設沈砂池に使用する材料である「大型土のう袋」、「ふとんかご」、「遮水シート」、「松丸太」、「松矢板」、「土のう袋」、「高密度ポリエチレン管」、「サクションホース」の処分費の計上上の有無、それぞれの処分先をご教示ください。 | 処分費も計上願います。 処分先については、貴社の施工計画に基づき費用を計上願います。 |
| 10 | 起点側坑門工は設計図面と設計成果品が相違していますので、坑門工の型わく数量をご教示ください。 | 設計図書が正となります。 |
| 11 | 坑門工の埋戻し数量について 閲覧(貸与)狩勝第二トンネル詳細設計 REPORT09 (P19-25) に記載されている 1,276.9m ³ でよろしいかご教示願います。 違う場合は正しい数量をご教示願います。 | 3月7日付けHP掲載の訂正公告「設計図」をご確認ください。 |
| 12 | 特記仕様書 (P27) 28-2-3 (1) に構造物裏込め工の区分内容で「本特記仕様書17-1 (2) に示す裏込め材を使用して構造物裏込めを完成させることをいう。」と記載されています。 特記仕様書 (P13) 17-1 (2) はインバート埋戻し工に使用する材料だと思われますがご教示願います。 | 3月7日付けHP掲載の訂正公告「特記仕様書」をご確認ください。 |

| 番号 | 質問事項 | 回答 |
|----|--|---|
| 13 | 本工事は土木工事積算基準P7-2、注3) 工事の規模によると、(2)小規模の工事に該当すると思われますが、割掛対象表参考内訳書 工事用機械分解組立費(土工)において、バックホウ1.0m ³ が計上されていることから、(1)通常の工事に該当すると考えてよろしいでしょうか。 | 積算に関する質問にはお答えできません。 |
| 14 | 設計図 トンネル工 補助工法一般図 P22/79 の材料表において、長尺鋼管先受工の注入剤は110kg/本と記載されていますが、単価番号107. 注入式長尺鋼管先受工 注入工Aの数量は49, 140kgであり、それを打設総本数で除すると一本当たり130kg(49, 140 ÷ 378=130)です。 どちらが正しいかご教示ください。 | 3月7日付けHP掲載の訂正公告「設計図」をご確認ください。 |
| 15 | 単価番号31. コンクリートT3-4の設計数量は12, 369m ³ となっていますが、狩勝第二トンネル詳細設計REPORT9 P36/313を参照すると、この数量は積算数量に該当すると思われます。 設計数量は8, 422. 3m ³ ではないでしょうか。ご確認ください。 | 3月7日付けHP掲載の訂正公告「金抜設計書・数量明細書(契約項目)」をご確認ください。 |
| 16 | 単価番号5. 捨土掘削 軟岩Aにおいて、リッパブルドーザが必要になりますが、割掛対象表参考内訳書の工事用機械分解組立費(土工)に計上されています。 リッパブルドーザの分解組立費の計上先をご教示下さい。 | 3月7日付けHP掲載の訂正公告「割掛対象表参考内訳書」をご確認ください。 |
| 17 | 単価番号10. 構造物掘削 普通部Aにおいて、数量明細表より坑門工の掘削数量は把握できますが、埋戻し数量は設計図面等からも確認できません。 掘削土537. 3m ³ は全てトマム団体線ずり置き場へ運ぶと考えてよろしいでしょうか。 | ご認識のとおりです。 |
| 18 | 設計図 橋梁下部工 串内橋数量表 P2/90 の項目：構造物掘削において、各箇所の掘削数量は記載されていますが、埋戻し数量は記載されていませんので、提示して頂けないでしょうか。 | 埋戻し数量は、掘削数量から完成後の橋梁下部工の体積を差し引いた数量となります。 |
| 19 | 割掛対象表参考内訳書 避難連絡坑補強費において、避難連絡坑の施工に伴う既設覆工の撤去費(撤去したコンクリートの処分費も含む)はここで計上すると考えてよろしいでしょうか。 こちらで計上しない場合は計上先をご教示下さい。 | ご認識のとおりです。 |

| 番号 | 質問事項 | 回答 |
|----|---|--|
| 20 | コンクリートT3-4数量について 単価の契約数量は、余巻き含み数量と考えられますかがどうか。 | 3月7日付けHP掲載の訂正公告「金抜設計書・数量明細書（契約項目）」をご確認ください。 |
| 21 | 金抜き設計書及び数量明細表に記載されているコンクリート（T 3 – 4）の 数量 1 2 3 6 9. 1 m ³ は、加背割図（⑤参考図 3 / 18 ~ 5 / 18）の支払 数量から算出されているようで、正しくは加背割図の設計数量から算出され る 8 4 1 2. 7 m ³ ではないかと思われるのですが、ご教示お願い致します。 | 3月7日付けHP掲載の訂正公告「金抜設計書・数量明細書（契約項目）」をご確認ください。 |
| 22 | 特記仕様書 P. 2 6 に記載のある盛土工 B 1 ・ B 2 の他工事から運搬されるト ンネルずりの岩分類を教えていただけませんでしょうか。 | トンネルずりの地山等級に関わらず、特記仕様書 28-2-2 に記載 のとおり、盛土工の土質区分は土砂F相当を想定しております。 |